

既存計画のモニタリング指標

●第4期高知県健康増進計画よさこい健康プラン21

No	項 目	指 標	計画策定時	現状値	評価
1	壮年期死亡率の改善	脳血管疾患の年齢調整死亡率 (10万人あたり)	男性 38.0 ¹⁾ 女性 20.5 (平成27年)	男性 34.8 女性 19.9 (令和元年)	○
2		心疾患の年齢調整死亡率 (10万人あたり)	男性 70.9 ¹⁾ 女性 36.1 (平成27年)	男性 63.2 女性 32.7 (令和元年)	○
3	分野ごとの健康づくりの推進 「栄養・食生活」	市町村国保 特定健診結果 適正体重を 維持している人の割合 (BMI18.5以上25未満)	男性 63.8% ²⁾ 女性 67.4% (平成28年度)	男性 62.0% 女性 65.9% (令和元年度)	×
4	分野ごとの健康づくりの推進 「身体活動・運動」	市町村国保 特定健診結果 身体活動を1日1時間以上実施	男性 56.3% ³⁾ 女性 56.5% (平成28年度)	男性 55.7% 女性 56.6% (令和元年度)	△
5	分野ごとの健康づくりの推進 「飲酒」	市町村国保 特定健診結果 毎日3合以上の 飲酒量の人割合	男性 11.4% ³⁾ 女性 0.91% (平成28年度)	男性 11.1% 女性 1.2% (令和元年度)	△
6	分野ごとの健康づくりの推進 「喫煙」	市町村国保 特定健診結果 成人の喫煙率	男性 23.4% ³⁾ 女性 5.2% (平成28年度)	男性 22.8% 女性 5.5% (令和元年度)	△
7		市町村本庁舎の 建物内禁煙の割合	73.5% ⁴⁾ (25市町村) (平成28年度)	100% (令和元年度)	◎
8		小・中学校の 敷地内禁煙の割合	小学校 60.3% ⁴⁾ 中学校 46.2% (平成28年度)	小学校 98.9% ²⁰⁾ 中学校 95.2 (令和3年6月30日)	○
9	生活習慣病の発症 予防と重症化予防 対策「血管病」	特定健診実施率 (市町村国保)	35.9% ⁵⁾ (平成28年度)	37.7% (令和元年度)	○
10		特定保健指導実施率 (市町村国保)	19.3% ⁵⁾ (平成28年度)	28.4% (令和元年度)	○
11		市町村国保 特定健診結果 収縮期血圧の平均値 (40歳以上)	男性130.9mmHg ⁶⁾ 女性127.4mmHg (平成28年度)	男性131.2mmHg 女性127.8mmHg (令和元年度)	△

◆評価：○改善 △横ばい ×悪化（低下） –評価不可

（データソース）

- 1) 人口動態統計
- 2) 市町村国保の特定健診結果
- 3) 市町村国保の特定健診問診結果
- 4) 高知県健康長寿政策課調べ
- 5) 特定健診法定報告（国保中央会）
- 6) 市町村国保の特定健診結果

●第7期高知県保健医療計画「脳卒中」

No	項 目	指 標	計画策定時	現状値	評価
1	予防 (ストラクチャー)	禁煙外来を行っている 医療機関数	104 ⁷⁾ (平成26年)	99 (平成29年)	×
2		ニコチン依存症管理料 届出医療機関数	105 ⁸⁾ (平成29年12月時点)	108 (令和3年9月時点)	○
3	予防 (プロセス)	健康診断・健康検査の受診率	男性 58.8% ⁹⁾ 女性 52.3% (平成25年)	男性 72.7% 女性 70.2% (令和元年)	○
4		糖尿病患者の年齢調整外来 受療率(人口10万人対)	99.4 ¹⁰⁾ (平成26年)	84.2 (平成29年)	×
5	救護 (プロセス)	救急要請(覚知)から 現場到着までに要した平均時間	8.8分 ¹¹⁾ (平成26年)	9.1分 (令和元年)	×
6		現場到着から 病院到着までに要した平均時間	27.8分 ¹²⁾ (平成26年)	37.4分 (平成30年)	×
7	急性期 (ストラクチャー)	神経内科医師数	20 ¹³⁾ (平成28年)	22 (平成30年)	○
8		脳神経外科医師数	70 ¹³⁾ (平成28年)	72 (平成30年)	○
9		救命救急センターを有する 病院数	3 ¹⁴⁾ (平成26年)	3 (令和3年)	△
10		脳卒中の専門病室を有する 病院数	3 ⁷⁾ (平成26年)	3 (平成29年)	△
11		脳卒中の専門病室を有する 病床数	21 ⁷⁾ (平成26年)	37 (平成29年)	○
12		脳梗塞に対するt-PA製剤による 血栓溶解療法の実施可能な 病院数	15 ¹⁵⁾ (平成29年)	5 ¹⁶⁾ (令和元年度)	—
13		脳血管疾患等 リハビリテーション病棟入院料 (Ⅰ～Ⅲ)の届出医療機関数	123 ⁸⁾ (平成28年)	123 ¹⁶⁾ (令和元年度)	△
◆評価：○改善 △横ばい ×悪化(低下) —評価不可					

(データソース)

7) 医療施設調査

8) 診療報酬施設基準

9) 国民生活基礎調査

10) 患者調査

11) 救急・救助の現況(総務省消防庁)

12) 救急業務実施状況調(総務省消防庁)

13) 医師・歯科医師・薬剤師統計

14) 日本救急医学会ホームページ

15) 平成29年高知県医療政策課調べ

16) NDB

No	項 目	指 標	計画策定時	現状値	評価
14	急性期 (プロセス)	脳梗塞に対するt-P Aによる 脳血栓溶解療法適用患者への 同療法実施件数(人口10万人対)	25.7 ¹⁶⁾ (平成27年度)	25.1 (令和元年度)	△
15		脳梗塞に対する脳血管内治療 (経皮的脳血栓回収術等)の 実施件数(人口10万人対)	9.4 ¹⁶⁾ (平成27年度)	20.2 (令和元年度)	○
16		くも膜下出血に対する脳動脈瘤 クリッピング術の実施件数 (人口10万人対)	7.6 ¹⁶⁾ (平成27年度)	3.0 (令和元年度)	×
17		くも膜下出血に対する脳動脈瘤 コイル塞栓術の実施件数 (人口10万人対)	4.6 ¹⁶⁾ (平成27年度)	5.3 (令和元年度)	○
18		脳卒中患者に対する 嚥下機能訓練実施件数 (人口10万人対)	517.1 ¹⁶⁾ (平成27年度)	456.1 (令和元年度)	×
19		脳卒中患者に対する リハビリテーションの実施件数 (人口10万人対)	3151.0 ¹⁶⁾ (平成27年度)	2910.7 (令和元年度)	×
20		脳卒中患者における 地域連携計画作成等の実施件数 (人口10万人対)	108.7 ¹⁶⁾ (平成27年度)	58.9 (令和元年度)	×
21		病院到着からt-PA療法開始まで の時間が60分以内の割合	—	—	—
22		出血性合併症が発症した割合	—	12.7% ¹⁷⁾ (令和2年)	—
23	急性期 (アウトカム)	発症90日後のmRS	—	0 : 18.4% 1 : 9.3% 2 : 16.6% 3 : 15.1% 4 : 27.7% 5 : 12.2% 6 : 1.0% ¹⁸⁾ (令和元年)	—
24		脳卒中中の再発率	32% ¹⁷⁾ (平成28年)	30% (令和2年)	○
25		脳血管疾患患者平均在院日数	119.0 ¹⁰⁾ (平成26年)	101.6 (平成29年)	○
26	回復期 (ストラクチャー)	回復期リハビリテーション病棟 に専従で配置されている 管理栄養士数	—	1 ¹⁸⁾ (令和元年)	—
27	回復期 (プロセス)	回復期リハビリテーション病棟 入棟時から退棟時までの FIM利得	—	平均84.76点 ¹⁸⁾ (令和元年)	—
28		回復期リハビリテーション病棟 の平均在棟日数	—	94 ¹⁸⁾ (令和元年)	—
29	回復期 (アウトカム)	在宅等生活の場に復帰した 患者の割合	52.5% ¹⁰⁾ (平成26年)	58.5% (平成29年)	○
30		回復期リハビリテーション病棟 からの在宅復帰率	—	77.2% ¹⁸⁾ (令和元年)	—
31	維持期 (アウトカム)	脳血管疾患患者の在宅死亡割合	14.9% ¹⁹⁾ (平成27年)	—	—

◆評価：○改善 △横ばい ×悪化（低下） — 評価不可

(データソース)

10) 患者調査

16) NDB

17) 高知県脳卒中患者実態調査

18) 脳卒中患者の長期的アウトカムに関する研究

19) 人口動態統計特殊報告

●第7期高知県保健医療計画「心筋梗塞等の心血管疾患」

No	項 目	指 標		計画策定時	現状値	評価
1	予防 (ストラクチャー)	禁煙外来を行っている 医療機関数	診療所数	62 ⁷⁾ (平成26年)	58 (平成29年)	×
2			病院数	42 ⁷⁾ (平成26年)	41 (平成29年)	×
3			ニコチン依存症管理料 届出医療機関数	再掲 (高知県保健医療計画「脳卒中」の 「予防(ストラクチャー)」No. 2 参照)		
4	予防 (プロセス)	健康診断・健康診査の受診率		再掲 (高知県保健医療計画「脳卒中」の 「予防(ストラクチャー)」No. 3 参照)		
5		糖尿病患者の年齢調整外来受療率 (人口10万人対)		再掲 (高知県保健医療計画「脳卒中」の 「予防(ストラクチャー)」No. 4 参照)		
6	予防 (アウトカム)	急性心筋梗塞年齢調整死亡率 (人口10万人対)		男性 29.3 ¹⁾ 女性 9.8 (平成27年)	男性 21.5 女性 7.9 (令和元年)	○
7	救護 (ストラクチャー)	高知県内AED設置件数		3,295台 ²⁰⁾ (平成29年7月時点)	3,575台 (令和3年9月時点)	○
8	救護 (プロセス)	救急要請(覚知)からの医療機関への 収容までに要した平均時間		39.7分 ¹¹⁾ (平成28年)	41.6分 (令和元年)	×
9		救急要請から救急車が到着に要した平均時間		再掲 (高知県保健医療計画「脳卒中」の 「救護(プロセス)」No. 6 参照)		
10		心肺機能停止傷病者全搬送人員のうち、 一般市民により除細動が実施された件数		9 ¹¹⁾ (平成28年)	17 (令和元年)	－
11		一般市民により心肺停 機能停止の時点が目撃 された心原性の心肺機 能停止症例の1か月後 の生存率、社会復帰率	生存率	16.2% ¹¹⁾ (平成28年)	19.5% (令和元年)	○
12			社会復帰率	10.3% ¹¹⁾ (平成28年)	12.0% (令和元年)	○
◆評価：○改善 △横ばい ×悪化(低下) －評価不可						

(データソース)

1) 人口動態統計

7) 医療施設調査

11) 救急・救助の現況(総務省消防庁)

20) (一財)日本救急医療財団ホームページ

No	項 目	指 標	計画策定時	現状値	評価
13	急性期 (ストラクチャー)	心臓血管外科医師数	24 ¹³⁾ (平成28年)	24 (平成30年)	△
14		心臓血管外科専門医数	14 ²¹⁾ (平成29年11月時点)	19 (令和3年3月時点)	○
15		循環器内科医師数	90 ¹³⁾ (平成28年)	97 (平成30年)	○
16		カテーテル専門医数	6 ²²⁾ (平成28年8月時点)	9 (令和3年2月時点)	○
17		救命救急センターを有する病院数	再掲 (高知県保健医療計画「脳卒中」の 「急性期(ストラクチャー)」No.9参照)		
18		冠動脈造影検査・治療が 実施可能な病院数	13 ⁷⁾ (平成26年)	12 (平成29年)	×
19		大動脈バルーンパンピング法が 実施可能な病院数(届出数)	14 ⁸⁾ (平成29年8月時点)	14 (令和3年9月時点)	△
20		心臓血管手術(冠動脈バイパス術)が 実施可能な病院数	4 ¹⁵⁾ (平成29年度)	4 ¹⁶⁾ (平成30年度)	△
21	急性期 (プロセス)	急性心筋梗塞に対する 経皮的冠動脈形成術手術件数	289 ¹⁶⁾ (平成27年度)	801 (令和元年度)	—
22		虚血性心疾患に対する 心臓血管外科手術件数	61 ¹⁶⁾ (平成27年度)	58 (令和元年度)	—
23		入院心血管疾患リハビリテーションの実施件数	1407 ¹⁶⁾ (平成27年度)	1238 (令和元年度)	—
24	急性期 (アウトカム)	虚血性心疾患退院患者 平均在院日数	23.1 ¹⁰⁾ (平成26年)	28.9 (平成29年)	×
25	回復期 (プロセス)	外来心血管疾患リハビリテーション実施件数	482 ¹⁶⁾ (平成27年度)	723 (令和元年度)	—
26	回復期 (アウトカム)	在宅等生活の場に復帰した患者割合	91.8% ¹⁰⁾ (平成26年)	91.3% (平成29年)	△

◆評価：○改善 △横ばい ×悪化(低下) —評価不可

(データソース)

7) 医療施設調査

8) 診療報酬施設基準

10) 患者調査

13) 医師・歯科医師・薬剤師統計

15) 平成29年高知県医療政策課調べ

16) NDB

21) 心臓血管外科専門医認定機構ホームページ

22) 日本心血管インターベンション治療学会ホームページ